Polaroid



izone550J Digital Camera
ユーザーガイド

www.polaroid.co.jp

- ご使用をはじめる前に必ずお読みください -

本製品を正しく安全にお使いただくために、下記には重要な内容を記載しております。
あらかじめご理解されたうえで本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 危　険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負うこと」がある内容であり、危険発生の切迫度が高いことを示します。
⚠ 警　告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性」が想定される内容を示します。
⚠ 注　意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「人が損害を負う、物的損害発生の可能性」が想定される内容を示します。

⚠ 危 険

●電池を加熱したり、分解したり、火や水の中に入れないでください。
-電池の液漏れ・破裂･発火・発熱により、火災や大けがの原因になります。

●本製品付属のケーブル類を首にかけてふざけたりしないでください。
-窒息などの危険があります。小さなお子様のまわりにケーブル類を放置しないでください。

●むやみに分解・変形・改造・ご自分での修理をしないでください。
-故障の原因になるばかりか、感電の危険があります。また、本製品には小さな精密部品が内蔵されており、小さなお子様のまわりでは誤飲の危険があります。絶対にしないでください。

⚠ 警 告

●電池は幼児の手の届く場所には置かないでください。
-誤飲による窒息・中毒の恐れがあります。

●同梱のCDは「データCD-ROM」です。一般のオーディオプレイヤでは絶対に再生しないでください。
-大音量によって耳に障害を被ったり、機器などを破損する恐れがあります。

●人（とくにお子様）の近くでフラッシュを発光しないでください。
-フラッシュを人に向けて至近距離で発光しないでください。目に近づけて発光すると視力などに障害を起こす恐れがあります。

●歩行中、乗り物の運転中などに使用しないでください。
-転倒・交通事故の原因となります。

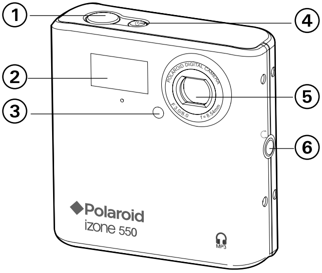
●本製品に水をかけたり、濡らしたり、極端に多湿・ほこりの多い場所での使用・保管は避けてください。
-内部に水やほこりが入ると、感電や故障、火災の原因になります。

⚠ 注 意

●本製品を落としたり、叩いたり、乱暴な扱いをしないでください。
故障の原因になります。

各部の名称

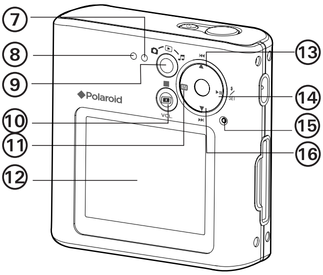
1. シャッターボタン
2. フラッシュ
3. セルフタイマーランプ
4. 電源ボタン
5. レンズ
6. ヘッドホン端子



前面

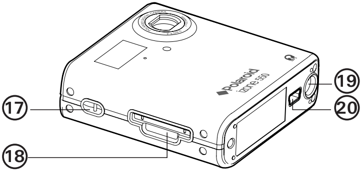
---

7. フラッシュ / 充電ランプ
8. アクセスランプ
9. 撮影 / 再生 / MP3 モード選択ボタン
10. 液晶モニタ表示 オン / オフ ボタン
11. メニュー / 左スクロール ボタン
13. 上スクロール ボタン
14. SET / 右スクロール / 再生 / 停止 ボタン
15. リセットボタン
16. 下スクロールボタン



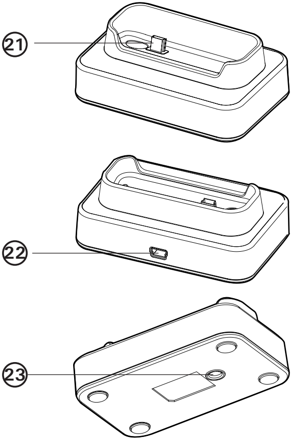
背面

17. ストラップ取り付け部
18. SD カードスロット
19. 三脚ねじ穴
20. USB ポート



側面

21. USB 端子
22.USB ポート
23. 三脚ねじ穴



ドッキングステーション

目次

1 はじめに

izone550Jデジタルカメラは、これまでのポラロイドデジタルカメラで最も薄く、それでいて機能を満載したデジタルカメラです。デザインはコンパクトで洗練されていますので、アクセサリとしても充分にお楽しみいただけます。高画質な撮影された写真はきっと注目を浴びることでしょう。

- 洗練されたスノーホワイトボディ
- 2.0インチの大型液晶モニタなので、画像のプレビューや再生も簡単
- ポラロイドデジタルカメラ初のMP3再生機能を搭載
- 5.0メガピクセルセンサ搭載。細部までくっきり撮影、プリントもキレイ
- 画像サイズ、画質、露出補正、ホワイトバランスも設定可能
- プラグに差し込むだけで、簡単に画像の取り込みやプリントができます
- すぐに撮影可能なオールインワンボックス

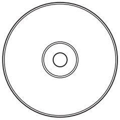
• キット内容



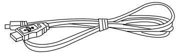
izone550™



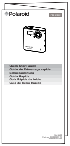
保証書



CD-ROM には
Polaroid izone550. カメラドライバ (PC)
izone. PhotoBase (PC & Mac)
ArcSoft. PhotoPrinter. (PC & Mac)
Adobe® Acrobat® Reader™ (PC & Mac)
ユーザガイド(日本語以外の各国語版, PDF形式)



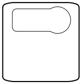
USB ケーブル



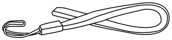
クイックスタート
ガイド



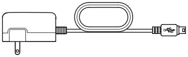
ドッキングステー
ション



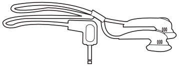
シリコンカバー



ハンドストラップ

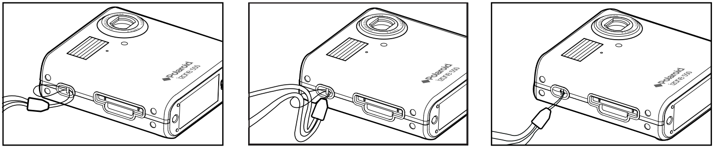


ACアダプタ

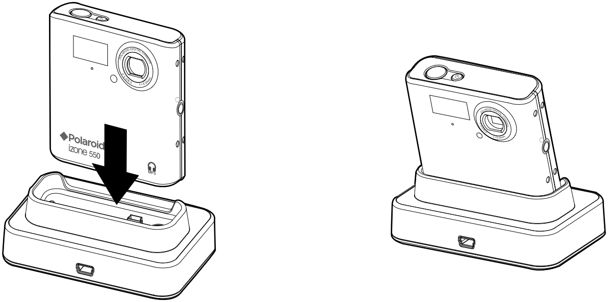


イヤホン

• ストラップを取り付ける



• ドッキングステーションを使う



• バッテリーを充電する

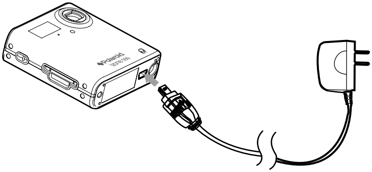
バッテリ充電には4種類の方法があります。購入後初めてizone550Jを使用する場合は、4時間かけてバッテリを完全に充電してください。再充電には約3時間かかります。

重要:

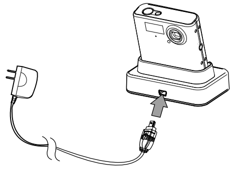
- バッテリー充電中カメラが若干熱くなることがありますが、異常ありません。
- 電流はコンピュータによって変化します。コンピュータによっては、十分な荷電電流を備えていないことがあります。フルバッテリー充電のため、またはカメラをコンピュータから離して使用する場合は、ACアダプタ(DC 5V, 800 mA、USBプラグつき)のご使用をおすすめします。アダプタの詳細な情報については、お買い上げの販売店かサポートダイヤルまでお問い合わせください。
- フルバッテリー充電するときは、充電前にカメラの電源をオフにすることをお勧めします。
- バッテリーを最良の状態にするため、カメラを常に充電された状態にすること(1カ月を超える長期間使用されない場合にはとくに)をおすすめします。
- カメラがコンピュータに接続されている場合、カメラドライバをインストールするようにメッセージが表示されることがあります。(メッセージウィンドウはWindows OSによって異なります) バッテリはドライバをインストールしなくても充電できますので、「キャンセル」をクリックし、メッセージウィンドウを閉じてください。ドライバをインストールするための詳細は、71ページ「コンピュータにソフトウェアをインストールする」を参照してください。



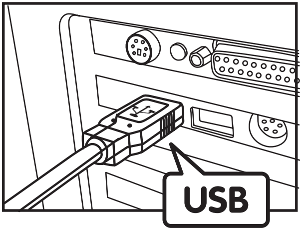
1. ACアダプタをカメラに接続して充電する
- カメラ底面のUSBポートに ACアダプタのUSBプラグを差し込みます。
- コンセントにアダプタを差し込みます。
  バッテリの充電が開始され、カメラのチャージランプが点滅します。充電が終わると点滅から点灯にかわります。



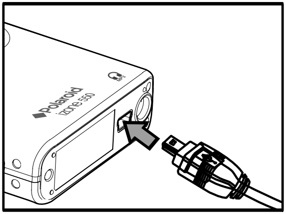
2. ACアダプタをドッキングステーションに接続して充電する
- カメラをドッキングステーションにセットします。(詳細は9ページ「ドッキングステーションを使う」を参照してください)
- ドッキングステーション背面のUSBポートに　ACアダプタのUSBプラグを差し込みます。
- コンセントにアダプタを差し込みます。
  バッテリの充電が開始され、カメラのチャージランプが点滅します。 充電が終わると点滅から点灯にかわります。



3. USB ケーブルを使用しコンピュータから充電する。
- コンピュータのUSBポートへ、USBケーブルのラベルの付いた端を差し込みます。
- USB ケーブルのもう一方の端をカメラ底面のUSB ポートに差し込みます。
バッテリの充電が開始され、カメラのチャージランプが点滅します。 充電が終わると点滅から点灯にかわります。



USB (A)端子をコンピュータに接続します。



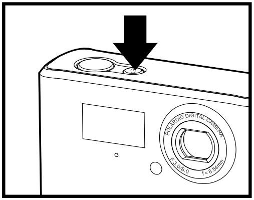
USB(ミニB)端子をIzone550カメラまたはドッキングステーションに接続します.

4. USB ケーブルを使用しドッキングステーションから充電する
- カメラをドッキングステーションにセットします。(詳細は9ページ「ドッキングステーションを使う」を参照してください)。
- コンピュータのUSBポートへ、USBケーブルを差し込みます。
- ドッキングステーションのUSBポートへUSBケーブルのもう一方の端を差し込みます。
バッテリの充電が開始され、カメラのチャージランプが点滅します。 充電が終わると点滅から点灯にかわります。

内蔵バッテリの耐用年数はカメラの耐用年数以上に設計されておりますが、充電バッテリの特性として、長期間ご愛用いただいているうちに著しく持続時間が少なくなることがあります。バッテリーの交換が必要な場合は、お買い上げの販売店かサポートダイヤルにお問い合わせください。

• 電源のオン/オフ

カメラの電源を入れるには、液晶モニタが起動するまで電源ボタンを押し続けます。もう一度電源ボタンを押すとカメラの電源が切れます。

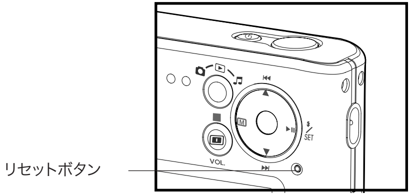


Memo:

- 撮影前に、チャージランプが点灯していることを確認してください。
- バッテリー持続時間をより長くするため、izone550Jはオートパワーオフ機能を搭載しています。カメラを一定の時間使用されないと、電源は自動的にオフになります。もう一度電源ボタンを押すとオンになります。
- バッテリー残量が少ないとインジケータが表示されます。ただちにバッテリを充電してください。

• リセット機能

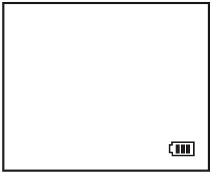
ごくまれですが、バッテリー残量がとくに少ないときにカメラがロックアップすることがあります。この場合はリセットボタンを使用すると画像を消失することなくカメラをリセットすることができます。
リセットボタンを使用するには、クリップまたはボールペンを使ってリセットボタンをやさしく押します（約5秒間押しつづけます）。カメラの電源は自動的にオフになります。このような状態にならないためにも、本機を常に充電されることをお奨めします。



• バッテリー残量を確認する

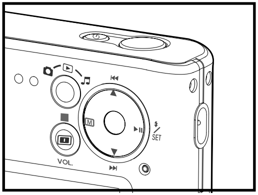
撮影前にバッテリー残量レベルを確認してください。
1.カメラの電源を入れます。
2. 液晶モニタの表示でバッテリー残量レベルを確認します。

- フル充電です
- 残量は充分にあります
- 残量が少なくなりました
- バッテリーがなくなりました



• メニューの選択と設定について

メニューでは、日付/時刻およびオートパワーオフといった設定や、撮影・再生モードのさまざまな設定ができます。

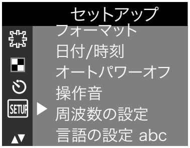


1. **M** ボタンを押すと、メニュー画面が表示されます。もう一度押すとメニュー画面が表示されなくなります。



2. ▲ または ▼ ボタンを押し、メニュー項目を選択します。▶II ボタンを押すと、サブメニューが表示されます。

   メニュー画面に戻るには、**M** ボタンを押します。



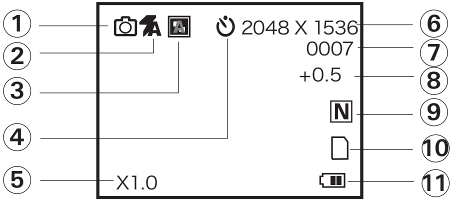
3. ▲ または ▼ ボタンを押し、設定したい項目を選択します。

4. ▶II ボタンを押し、決定します。

• メニューを設定する

カメラの電源を入れ、液晶モニタで撮影メニューが有効に設定されているか確認してください。メニューが有効に設定されていれば、メニューアイコンが表示されます。

静止画撮影モード

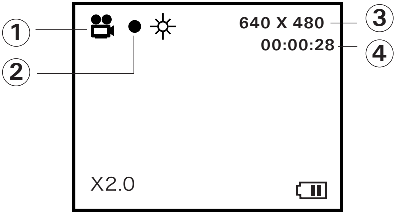


No.	アイコンの説明	アイコン	参照ページ
1	静止画撮影モード	*	---
2	フラッシュモード	*	37
3	ホワイトバランス	*	44
4	セルフタイマー		39
5	デジタルズーム倍率	X1.0......X4.0	40

No.	アイコンの説明	アイコン	参照ページ
6	画像サイズ	2592 x 1944* 2304 X 1728 2048 X 1536 640 X 480	41
7	撮影可能枚数	0007	---
8	露出補正値	-2......+2	43
9	画質	H N* L	42
10	SDカード装填		---
11	バッテリー残量		15

* 初期(お買い上げ時)設定値です

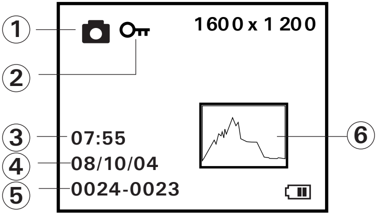
動画撮影モード

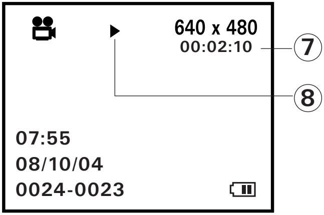


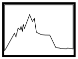
No.	アイコンの説明	アイコン	参照ページ
1	動画撮影モード		---
2	Rec.マーク	●	45
3	動画サイズ	640 X 480* 320 X 240	46
4	撮影可能時間	00:00:28	---

* 初期(お買い上げ時)設定値です

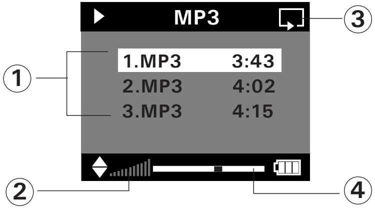
再生モード





No.	アイコンの説明	アイコン	参照ページ
1	ファイル形式(画像/静止画)		---
2	プロテクト		53
3	撮影時刻	07:55	---
4	撮影日	08/10/04	---
5	総ファイル数/ファイル番号	0024-0023	---
6	ヒストグラム		35
7	撮影時間	00:02:10	---
8	再生	►	---
	一時停止	II	---

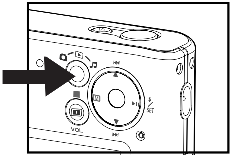
MP3 モード



No.	アイコンの説明	アイコン	参照ページ
1	プレイリスト	MP3....3:43	
2	音量		57
3	繰り返し		57
4	再生インジケータ		

• カメラモード

izone550Jには、撮影モード、再生モードおよびMP3モードの3種類のモードがあります。カメラ背面のモード選択ボタンを押してモードを切換えることができます。



撮影モード

このモードでは、静止画モードと動画モードを選択し、撮影メニューを設定することができます。詳細については、36ページ「静止画を撮影する」と45ページ「動画を撮影する」を参照してください。

再生モード

このモードでは、撮影した画像と動画の再生および消去ができます。詳細については、48ページの「画像や動画の再生と管理」を参照してください。

MP3 モード

このモードでは、MP3ファイルの再生や繰り返し再生、音量の調整などができます。詳細は55ページの「音楽を聴く」を参照してください

• 撮影モード

izone550Jには、静止画と動画の2つの撮影モードがあります。

静止画撮影モード

動画撮影モード

次のようにして2つのモードを切り換えることができます。

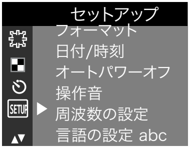
1. 撮影モードに設定します。
2. M ボタンを押します。
3. 「撮影モード」を選択します。
4. ►II ボタンを押します。
5. ▲ または ▼ ボタンを押し、撮影モードを選択します。
6. ►II ボタンを押し、決定します。



Memo:
・お買い上げ時は静止画モードに設定されています。
・動画モードも同様にして切り替えてください。

• セットアップメニュー

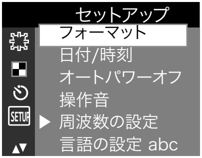
セットアップメニューは、静止画撮影モードと動画撮影モードのいずれに設定されていても表示されます。



1. 撮影モードを選択します。
2. **M** ボタンを押します。
3. ▲ または ▼ ボタンを押し、「セットアップ」メニュー SETUP (SETUP)を選択します。
4. ▶II ボタンを押します。
5. ▲ または ▼ ボタンを押し、設定する項目を選択します。

• 内蔵メモリのフォーマット

内蔵メモリのフォーマットは、メモリに保存されている全データを消去します。



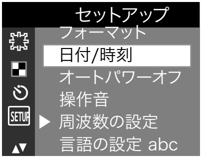


1. 撮影モードを選択します。
2. 「セットアップ」メニューを選択します。
3. 「フォーマット」を選択します。
4. ▶II ボタンを押します。
5. ▲ または ▼ ボタンを押し、設定する項目を選択します。
6. ▶II ボタンを押すと、フォーマットされます。

Memo:

- フォーマット操作で削除したデータは、修復できません。フォーマットを実行する前に、充分に確認してください。
- 内蔵メモリのフォーマットは、プロテクトされていてる画像や動画を含めすべてのデータを消去します。
- SDカードが挿入されていると、上記では挿入されているSDカードのみフォーマットします。内蔵メモリをフォーマットするには、SDカードが挿入されていない状態で上記の操作を行ってください。

• 日付･時刻を設定する



1. 撮影モードを選択します。
2. 「セットアップ」メニューを選択します。
3. ▲ または ▼ ボタンを押し、「日付/時刻」メニューを選択します。
4. ▶II ボタンを押します。

表示方法の設定



5. ▲ または ▼ ボタンを押し、「表示方法の設定」を選択します。
6. ▶II ボタンを押します。
7. ▲ または ▼ ボタンを押し、日付の表示方法を選択します。
8. ▶II ボタンを押し、決定します。



日付と時刻の設定

5. 「日付と時刻の設定」を選択します。

6. ▶II ボタンを押します。

7. ▲ または ▼ ボタンを押し、それぞれの項目を設定します。

8. M ボタンを押し、次の項目へ切り換えます。

9. ▶II ボタンを押し、決定します。





• オートパワーオフ

バッテリーの持続時間をより長くするため、izone550Jにはオートパワーオフ機能があります。

オフ　オートパワーオフ機能は作動しません。
1/3/5分　カメラは設定した時間、非動作状態になるとバッテリー寿命を節約するため自動的にオフに切り換わるように設計されています。

次のようにして、オートパワーオフ設定を変更することができます。





1. 撮影モードを選択します。
2. 「セットアップ」メニューを選択します。
3. ▲ または ▼ ボタンを押し、「オートパワーオフ」を選択します。
4. ▶II ボタンを押します。
5. ▲ または ▼ ボタンを押し、設定を選択します。
6. ▶II ボタンを押し、決定します。

Memo:

・ オートパワーオフ機能は、以下の状態のとき機能しません。
-スライドショーを実行しているとき
-カメラのUSBポートがコンピュータまたは他の外部デバイスに接続されている、
またはカメラが外部デバイスによって制御されているとき

・ オートパワーオフ機能がオフに設定されていても、1分以上何も操作をしないと
液晶モニタは自動的に何も表示しなくなります。電源ボタン以外のボタンを押すと、液晶モニタが再度表示されます

• 操作音の設定

操作音(ビープ音)のオン/オフの切換ができます。オンに設定すると、カメラのボタンを押すとビープ音が鳴ります。

1. 撮影モードを選択します。
2. 「セットアップ」メニューを選択します。
3. ▲ または ▼ ボタンを押し、「操作音」を選択します。
4. ▶II ボタンを押します。
5. ▲ または ▼ ボタンを押し、オンまたはオフを選択します。
6. ▶II ボタンを押し、決定します。





• 周波数の設定

電源周波数はお住まいの地域、国によって異なります。室内で撮影する場合、電源周波数をお住まいの地域に合うように設定をお奨めします。



1. 撮影モードを選択します。
2. 「セットアップ」メニューを選択します。
3. ▲ または ▼ ボタンを押し、「周波数の設定」を選択します。
4. ▶II ボタンを押します。
5. ▲ または ▼ ボタンを押し、設定する周波数を選択します。
6. ▶II ボタンを押します。



• 表示言語の設定

この設定では、液晶モニタに表示される言語を選択することができます。

1. 撮影モードを選択します。
2. 「セットアップ」メニューを選択します。
3. ▲ または ▼ ボタンを押し、「言語の設定」を選択します。
4. ▶II ボタンを押します。
5. ▲ または ▼ ボタンを押し、設定する言語を選択します。
6. ▶II ボタンを押します。

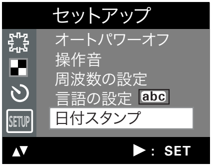




• 日付スタンプ設定

日付スタンプを使うと、プリントするときに画像に日付をプリントすることができます。

1. 撮影モードを選択します。



2. 「セットアップ」メニューを選択します。

3. ▲ または ▼ ボタンを押し、「日付スタンプ」を選択します。

4. ▶II ボタンを押します。



5. ▲ または ▼ ボタンを押し、「オン」または「オフ」を選択します。

6. ▶II ボタンを押します。

Memo:
この設定は、静止画モードでのみ有効に設定されます。

• 設定のリセット

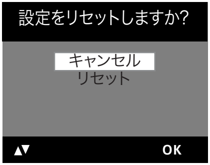
次のように、設定をすべての項目を、izone550Jの初期（お買い上げ時）設定に戻すことができます。

詳細は、88ページの「初期（お買い上げ時）設定」を参照してください。

1. 撮影モードを選択します。
2. 「セットアップ」メニューを選択します。
3. ▲ または ▼ ボタンを押し、「設定リセット」を選択します。



4. ▶II ボタンを押します。

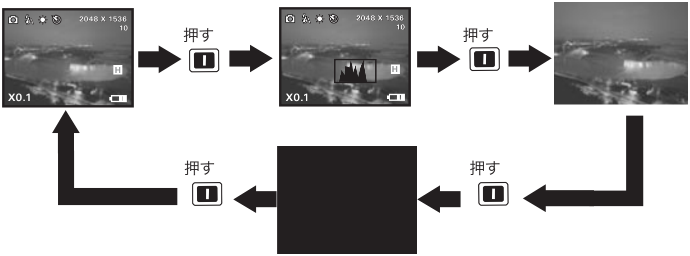


5. ▲ または ▼ ボタンを押し、「リセット」を選択します。
6. ▶II ボタンを押します。

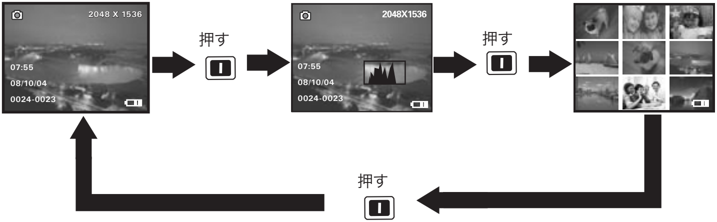
• 液晶モニタの表示とオン/オフ切替

ボタンを押すと、以下の順に液晶モニタ表示を図のように切り換えることができます。

撮影モード



再生モード



ヒストグラムについて

ヒストグラムは記録された画像の明度の分布を表します。

画像が明るすぎる場合は左側が多く、暗すぎる場合は右側が多くクリッピングされます。

画像が暗すぎる場合はプラスの、明るすぎる場合はマイナスの露出補正をしてください。

このように、ヒストグラムをチェックすることでより正確な露出のコントロールができ、よりよい画像が撮影できます。



3 撮影する

撮影する前に、次の注意をお読みください:

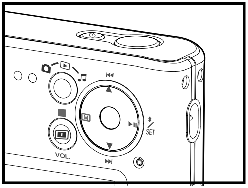
フラッシュを使わない屋外撮影

- 直射日光や極端に強い強い太陽光を避けてください。
- 被写体の前に、太陽またはその他の光源があたるようにしてください。

静止画を撮影する

被写体から1m以上離れて撮影してください

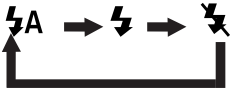
1. 静止画撮影モードを選択します。
2. 液晶モニタを使い構図を決めます。
3. しっかり構えてシャッターボタンを押し撮影します。操作音がオンに設定されている場合、撮影するとビープ音が鳴ります。



Memo:
撮影前に、フラッシュ/充電ランプが点灯していることを確認してください。

● **フラッシュモードを設定する**

1. 静止画撮影モードを選択します。
2. 右スクロール / フラッシュボタンを押すと、以下のようにフラッシュモードを切り替えられます。



右スクロール / フラッシュボタンを押すと、選択したアイコンが液晶モニタに表示され、撮影することができます。フラッシュはフラッシュ撮影後チャージされます。

フラッシュ連動範囲は、約1~2mです。最良の結果を得るためには1.5m以上離れての撮影をお奨めします。

Izone550Jには3種類のフラッシュモード（初期設定はオート）があります。フラッシュは夜間、屋内、屋外の暗いところで撮影する場合に使用してください。

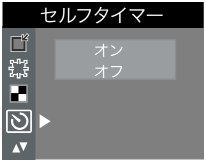
撮影時/場所の状況:	フラッシュモード	液晶モニタに表示されるアイコン
フラッシュは発光しません。屋外での撮影、フラッシュ発光が禁止されているまたは混乱を引き起こす可能性がある場所、または窓や鏡など反射面に向かって撮影する場合。この設定では、十分な照明がない場合、撮影された画像が暗くなることがあります。	強制停止	
フラッシュは、必要に応じて自動的に発光します。通常はこの設定を使います。	オート	
フラッシュは常に発光します。コントラストが極端に高い撮影状況下、または極端に照明が低い室内などで使います。	強制発光	

Memo:

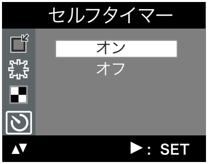
- フラッシュモードは、動画モードでは利用できません。
- フラッシュ部に触れないでください。正しいフラッシュが発光しない原因となることがあります。

● セルフタイマー

izone550Jセルフタイマー機能を利用して撮影することができます。 セルフタイマーはシャッターボタンを押してから約10秒に撮影されます：



1. 静止画撮影モードを選択します。
2. M ボタンを押します。
3. ▲ または ▼ ボタンを押し、「セルフタイマー」を選択します。



4. ▶II ボタンを押します。
5. ▲ または ▼ ボタンを押し、「オン」を選択します。
6. ▶II ボタンを押し、決定します。
7. 液晶モニタにセルフタイマーアイコンが表示されます。



Memo:
セルフタイマー機能を使用不能にするには、上記5で「オフ」を選択します。

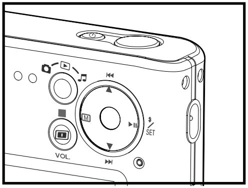
8. 液晶モニタを使い構図を決めます。
9. シャッターボタンを押しすとセルフタイマー撮影が開始されます。操作音がオンに設定されていればビープ音を鳴り、セルフタイマーランプが点滅します。

Memo:
セルフタイマー撮影をするときは、三脚（別売り）をお使いいただくか水平な台などに確実に置いてください。

● ズーム撮影をする

izone550Jでは、4倍デジタルズームで被写体を拡大して撮影ができます。

1. 静止画撮影モード  を選択します。
2. ▲ を押すとズームイン、▼ ボタンを押すとズームアウトできます。 また、このときデジタルズーム倍率が液晶モニタに表示されます。





デジタルズーム倍率

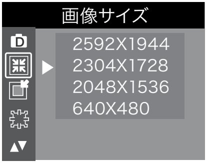
Memo:
- デジタルズームは、デジタル処理で被写体を拡大して撮影するため、本機の本来の画質性能を充分に発揮できません。
- デジタルズーム機能は、画像サイズを320 x 240に設定した動画撮影には使用できません。また、640 x 480で動画を撮影する場合は撮影前に倍率を指定してください。

● 画像サイズと画質の設定

画像サイズを大きくすると、データ容量は大きくなり、メモリなどに記録できる画像数は少なくなります。プリント用やメール添付用など用途に応じて設定してください。

画像サイズの設定

1. 静止画撮影モードを選択します。
2. M ボタンを押します。
3. ▲ または ▼ ボタンを押し、「画像サイズ」を選択します。
4. ▶II ボタンを押します。
5. ▲ または ▼ ボタンを押し、画像サイズを選択します。
6. ▶II ボタンを押します。

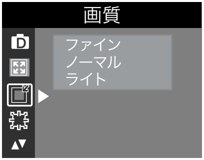




Memo:
プリントされる場合には、画像サイズを2592 x 1944 に設定することをお奨めします。

画質の設定

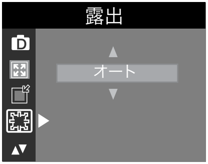
1. 静止画撮影モードを選択します。
2. **M** ボタンを押します。
3. ▲ または ▼ ボタンを押し、 「画質」を選択します。
4. ▶II ボタンを押します。
5. ▲ または ▼ ボタンを押し、画質を選択します。
6. ▶II ボタンを押し、決定します。





● 露出補正の設定

被写体と背景の明るさに大きく差がある場合などには、-2.0EV から+2.0EVの範囲で、露出 (EV) を補正することができます。逆光や間接照明、背景が暗い状況下で撮影する場合に有効です。



1. 静止画撮影モードを選択します。
2. M ボタンを押します。
3. ▲ または ▼ ボタンを押し、「露出」を選択します。
4. ▶II ボタンを押します。
5. ▲ または ▼ ボタンを押し、露出補正値を選択します。
6. ▶II ボタンを押し、決定します。



Memo:

- 色の薄い被写体や背景が光っている被写体を撮影するときは+ (プラス) 補正を、濃い色の被写体や晴れた日の屋外などで撮影する場合は- (マイナス) 補正してください。
- 極端に明るい場所や暗い場所などでは、露出を補正できる範囲 (±2.0EV) を超え、充分な効果が得られないないことがあります。

● ホワイトバランスの設定

撮影時の光源にあわせホワイトバランスを設定できます。



1. 静止画撮影モードを選択します。
2. [M] ボタンを押します。
3. ▲ または ▼ ボタンを押し、 「ホワイトバランス」を選択します。
4. ▶II ボタンを押します。
5. ▲ または ▼ ボタンを押し、光源にあった設定を選択します。
6. ▶II ボタンを押します。



ホワイトバランス:	表示されるアイコン
オート	
太陽光	
くもり	
白熱灯	
蛍光灯	

4 動画を撮影する

Memo:
izone550Jの撮影モードの初期 (お買い上げ時) 設定は静止画モードに設定されています。動画撮影するときは、撮影モードを静止画モードからから動画モードへ切り替えてください。詳細は、23ページの「撮影モード」をご参照ください。

● 動画を撮影する

動画撮影モードで動画を撮影します。液晶モニタには撮影可能な時間が表示されます。撮影中は ● (Rec.マーク)が点滅します。

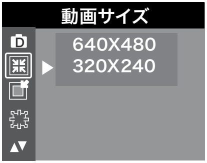
Rec.マーク



1. 動画撮影モードを選択します。
2. 液晶モニタで構図を決めます
3. シャッターボタンを押すと撮影を開始します。
4. 撮影を停止するときはシャッターボタンをもう一度押します。撮影に必要なメモリ残量がなくなると撮影は自動的に停止します。

● 動画サイズ（動画の画像サイズ）の設定

動画の画像サイズとは、デジタル動画を構成するピクセルの数を指します。動画サイズを大きくすると、画質は向上しますが、データ容量は大きくなりメモリなどに記録できる時間は少なくなります。





1. 動画撮影モードを選択します。
2. M ボタンを押します。
3. ▲ または ▼ ボタンを押し、「動画サイズ」を選択します。
4. ▶II ボタンを押します。
5. ▲ または ▼ボタンを押し、設定する動画サイズを選択します。
6. ▶II ボタンを押します。

● 動画のホワイトバランス設定

撮影時の光源にあわせホワイトバランスを設定できます。



1. 動画撮影モードを選択します。
2. [M] ボタンを押します。
3. ▲ または ▼ ボタンを押し、  「ホワイトバランス」を選択します。
4. ▶II ボタンを押します。
5. ▲ または ▼ ボタンを押し、光源にあった設定を選択します。
6. ▶II ボタンを押し、決定します。



ホワイトバランス	表示されるアイコン
オート	
太陽光	
くもり	
白熱灯	
蛍光灯	

5 画像や動画の再生と管理

Memo:
画像や動画を再生するときは、再生モードへ切り替えてください。詳細については22ページの「カメラモード」を参照してください。

● 画像や動画を見る

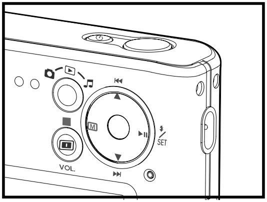
1. 再生モードを選択します。
2. ▲ または ▼ ボタンを使い、撮影した画像や動画を再生します。

画像が選択されている場合は [D] アイコンが液晶モニタに表示されます。

● サムネイルで静止画と動画のファイルを見る

サムネイル機能を使うことにより、液晶モニタ上で一度に9ファイルまで静止画と動画を見ることができます。

1. 再生モードを選択します。
2. [▮] ボタンを2回押すと、サムネイルが液晶モニタに表示されます。また最後に見た静止画はハイライトされます。
3. ▲, ▼, [M] または ▶II ボタンを使いサムネイルファイルから画像や動画を選択し、 [▮] ボタンを押すとフルスクリーン再生になります。



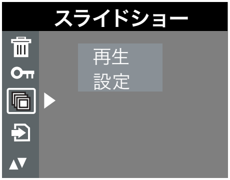


● スライドショー

メモリ内の画像および動画をスライドショー再生することができます。

以下のように、スライドショーの再生の方向と間隔を設定し再生を開始します。

1. 再生モードを選択します。
2. M ボタンを押します。
3. ▲または ▼ ボタンを押し、 「スライドショー」を選択します。
4. ▶II ボタンを押します。
5. ▲ または▼ ボタンを押し、「設定」を選択します。
6. ▶II ボタンを押します。





方向の設定

7. 「再生の方向」を選択します。

8. ▶II ボタンを押します。



9. ▲ または ▼ ボタンを押し、再生の方向を選択します。

10. ▶II ボタンを押し、決定します。



間隔の設定

7. 「再生間隔」を選択します。

8. ▶II ボタンを押します。



9. ▲ または ▼ ボタンを押し、再生の間隔を選択します。

10. ▶II ボタンを押し、決定します。



スライドショーを開始する
48ページの1、2、3、4を実行します。
5.　「再生」を選択します。

6.　▶II ボタンを押すと再生が開始します。



スライドショーは直前に再生した画像（動画は最初の1フレーム）から設定した方向、間隔のとおり再生されます。▲ または ▼ ボタンを押すと、スライドショー再生を停止します。また、スライドショー再生中にはオートパワーオフ機能は機能しません。

- **動画を再生する**

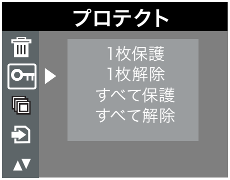
1. 再生モードを選択します。
2. ▲ または ▼ ボタンを押し、再生する動画を選択します。
3. ▶II ボタンを押すと、動画の再生を開始します。もう一度 ▶II ボタンを押すと一時停止になります。
4. ▼ ボタンを押すと、停止します。



動画モードを選択すると、 アイコンが液晶モニタに表示されます。

• 画像や動画のプロテクト（保護）と解除

1. 再生モードを選択します。
2. **M** ボタンを押します。
3. ▲ または ▼ ボタンを押し、「プロテクト」を選択します。
4. ▶II ボタンを押します
5. ▲ または ▼ ボタンを押し、プロテクトまたは解除する画像や動画を選択します。
6. ▶II ボタンを押し、決定します。





1枚保護	選択した画像または動画をプロテクトします。
1枚解除	選択した画像または動画のプロテクトを解除します。
すべて保護	すべての画像または動画をプロテクトします。
すべて解除	すべての画像または動画のプロテクトを解除します。

プロテクトされた画像や動画ファイルを再生すると、 アイコンが液晶モニタに表示されます。

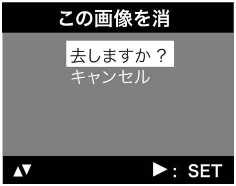
Memo:
プロテクト（または解除）する画像または動画を先に再生してから、「1枚保護」または「1枚解除」の操作をしてください。

• 画像や動画を消去する

1. 再生モードを選択します。
2. [M] ボタンを押します。
3. ▲ または ▼ ボタンを押し、 「消去」を選択します。
4. ▶II ボタンを押します。



5. ▲ または ▼ ボタンを押し、1枚消去か全画面消去かを選択します。
6. ▶II ボタンを押します。



7. ▲ または ▼ ボタンを押し、「OK」を選択します。
8. ▶II ボタンを押すと、指定した消去作業が実行されます。

ここで「キャンセル」を選択すると、消去の取消ができます。

Memo:
- 消去する画像または動画を先に再生してから、「1枚消去」の操作をしてください。
- プロテクトされたファイルは消去できません。消去する前にプロテクトを解除してください。
- 消去されたすべての画像や動画は修復できません。

• 音楽ファイルの取り込みと削除

Windows® ユーザの方

PC

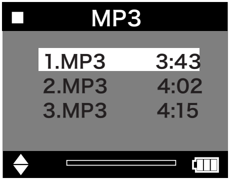
1. カメラの電源を入れます。
2. USBケーブルでカメラとPCを接続します。(詳細は76ページを参照してください。)
3 「マイコンピュータ」->「MP3」 をダブルクリックします。
4. 取り込みたいMP3ファイルをこのフォルダにドラッグします。または削除したいファイルをこのフォルダから削除します。

Macintoshユーザの方

Mac

1. カメラの電源を入れます。
2. USBケーブルでカメラとPCを接続します。(詳細は76ページを参照してください。)
3 「名称未設定」->「MP3」 をダブルクリックします。
4. 取り込みたいMP3ファイルをこのフォルダにドラッグします。または削除したいファイルをこのフォルダから削除します。

• MP3ファイルを再生する



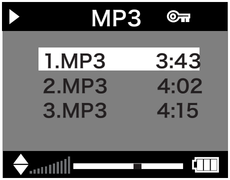
1. MP3 モードを選択します。(詳細は22ページを参照してください。)
2. ▶II ボタンを押すと再生を開始します。もう一度押すと一時停止します。
3. ボタンを押すと再生を停止します。

▲ または ▼ ボタンを押すと、前後のファイルを選択し再生することもできます。

• キーロック機能

izone550Jにはキーロック機能が搭載されています。ポケットやバッグに入れて持ち歩く際の誤作動を防ぐことができます。

シャッターボタンを押した後10秒以内に ボタンを押すと、ボタンがロックされ アイコンが表示されます。ロックを解除するには再度この操作を繰り返します。



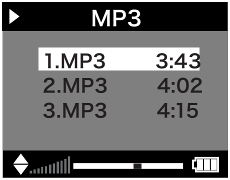
Memo:
液晶モニタは1分間未動作常態で休止状態になります。この場合、MP3ファイル再生中にカメラのいずれかのボタンを押すとロック解除を確認するメッセージが表示されます。

• 音量の調整

1 ボタンを押すと アイコンが液晶モニタに表示されます。

2. M または ▶II ボタンを押して、音量を調節します。

3 もう一度 ボタンを押して音量を決定します。

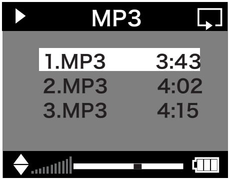


• リピート機能のオン / オフ

リピート機能をオンにすると、繰り返しMP3ファイルを再生することができます。

1. MP3 モードを選択します。

2 M ボタンを押してリピート機能をオンにします。このとき、 アイコンが液晶モニタに表示されます。



Memo:

リピート機能をオフにするには、再度 M ボタンを押します。

7 プリント設定

• PictBridgeについて

PictBridge規格に対応しているデジタルカメラとプリンタをダイレクトに接続して、パソコンやソフトウェアを介さずに撮影した画像をプリントすることができます。

Pictbridge 対応プリンタで画像を印刷する

1.　カメラとプリンタを用意します。

カメラ	電池残量が充分にあることを確認してください。
プリンタ	プリンタの取扱説明書を参照し各種設定行い、用紙、インクカセット、カートリッジなどを用意してください。

カメラとプリンタの電源を入れます。

2.　PictBridge モードを選択

カメラを再生モードに設定し、PictBridge モードを選択します。 詳細は、59ページをご参照ください。

3.　カメラをプリンタに接続します。

詳細は、60ページの「カメラとプリンタ接続」をご参照ください。

4.　プリント設定を選択

プリント設定を選択します。詳細は、61ページをご参照ください。

5.　プリント

「プリント」を選択して ▶II ボタンを押し、プリントを開始します。 詳細は61ページをご参照ください。

プリントのキャンセル

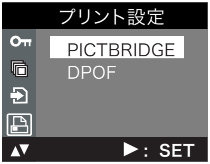
▶II を押し、印刷ジョブを取り消します。プリントが停止し、用紙が排出されます。



プリントエラー
プリント中またはプリント前に、何らかの理由でエラーが発生した場合、「PictBridge」画面に戻ります。

Memo:
問題の解決についてはプリンタのユーザーガイドを参照してください。問題が解決されていればプリントは再開されます。

PictBridge モードの設定



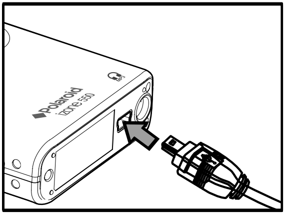


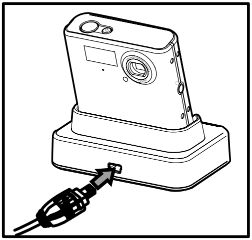
1. 再生モードを選択します。
2. M ボタンを押します。
3. ▲ または▼ボタンを押し、「プリント設定」を選択します。
4. ▶II ボタンを押します。
5. ▲ または▼ ボタンを押し、「PICTBRIDGE」を選択します。
6. ▶II ボタンを押し、決定します。

Memo:
1枚の画像をプリントする場合は、PictBridge モードを選択する前にプリントする画像を選択（再生）してください。

カメラとプリンタの接続

USB ケーブルを使って接続する





1. USBケーブルのA端子を、プリンタのUSB •⟵⟶ ポートに差し込みます。USBポートの位置は、プリンタによって異なります。
2. USBケーブルのミニB端子をカメラのUSBポートに差し込みます。

Memo:



- プリンタへ適切に接続されると「プリンタが接続されました」と液晶モニタに表示されます。
- 「プリンタに接続してください」と表示されるまで、カメラにUSBケーブルを接続しないでください。 すでにカメラにケーブルを接続している場合は、接続するように表示されるまで、プリンタには接続しないでください。
- 「プリンタに接続してください」と表示されてから、約10秒間で、カメラとプリンタが接続されていなくても、PictBridgeプリント設定画面にスキップします。

プリントの設定

1. ▲または▼ボタンを押し、プリントオプションを選択します。



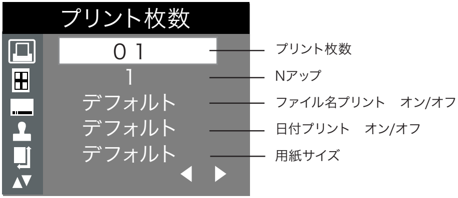
2. プリントオプションは以下のとおりです。

この画像	カメラの内蔵メモリまたはSDカードから選択した画像をプリントします。
すべての画像	カメラの内蔵メモリまたはSDカードのすべての画像をプリントします。
インデックス	カメラの内蔵メモリまたはSDカードのすべての画像をまとめてインデックスプリントします。

Memo:

- 1枚の画像をプリントするときは、あらかじめプリントする画像を再生しておいてください。
- プリント設定は、画像のみに適用されます。プリントする前に内蔵メモリやSDカードに、動画や他のファイルがないことを確認してください。動画や他のファイルが含まれている場合、「すべての画像」または「インデックス」でプリントするとエラーになります。
- 必ずしもすべてのプリンタがこれらのプリントオプションをサポートしているわけではありません。オプションが利用できるかについては、プリンタの取扱説明書をご参照ください。

3. ▶II ボタンを押し、プリント設定を選択します。



▲ または ▼ ボタン で設定項目を選択し、M または ▶II ボタンで項目ごとの設定値を選択します。

Memo:
カメラのプリント設定がプリンタにサポートされていないと「プリンタエラー」が液晶モニタに表示されることがあります。この場合、「デフォルト」を選択してください。

プリント枚数を指定



1. ▲ または ▼ ボタンを押し、「プリント枚数」を選択します。

2. M または ▶II ボタンを押し、選択した画像または全画像の印刷したい部数 (1から99) を指定します。

Memo:
初期 (お買い上げ時) 設定は「01」です。

Nアップ設定

1. ▲ または ▼ ボタンを押し、「Nアップ」を選択します。



2. M または ▶II ボタンを押し、 1ページの分割コマ数を指定します。

デフォルト	プリンタの設定に従います
1/2/4/6/8	1/2/4/6/8 コマに分割しプリントします。
ボーダレス	ページの右端にプリントします

ファイル名プリント設定

1. ▲ または ▼ ボタンを押し、 「ファイル名プリント」を選択します。



2. ▲ または ▼ ボタン を押し、「デフォルト」、「オン」または「オフ」を選択します。

デフォルト	プリンタの設定に従います。
オン	ファイル名がプリントされます。
オフ	ファイル名はプリントされません。

日付プリント（日付スタンプ）設定

1. ▲ または ▼ スクロールボタンを押し、「日付プリント」を選択します。
2. M または ▶II を押し、「デフォルト」、「オン」または「オフ」を選択します。



デフォルト　　プリンタの設定に従います。
オン　　　　　撮影日をプリントします。
オフ　　　　　撮影日はプリントされません。

用紙サイズの選択

1. ▲ または ▼ ボタンを押し、「用紙サイズ」を選択します。
2. M または ▶II ボタンを押し、用紙サイズを選択します。

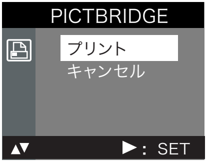


以下の用紙サイズが選択できます。
8 x 10インチ、 4 x 6インチ、A4、デフォルト

デフォルト　プリンタの設定に従います

プリントする

1. すべての設定が終わったら ▲ または ▼ ボタンを押し、「プリント」を選択します。
2. ▶II ボタンを押し、プリントします。



Memo:
ここで「キャンセル」ボタンを押すと、再生モードに戻ります。

• **DPOF (デジタルプリントオーダーフォーマット)**

「DPOF」は、「Digital Print Order Format」の略で、メモリカードなどのメディアに記録された画像のどれを何枚印刷するかを指定するためのフォーマットです。メモリーカードに記録された画像をご自分のDPOF対応プリンタでプリントする場合やプリント店に依頼するときに使用します。

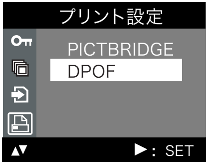
画像を選択、指定するときはファイル名だけでなく、カメラの液晶モニタで確認されることをお奨めします。

Memo:
プリント設定は、画像ファイルのみに適用されます。プリントする前に内蔵メモリやSDカードに、動画や他のファイルがないことを確認してください。動画や他のファイルが含まれているとき「すべての画像」を選択するとエラーになります。

1. SDカードをカメラに挿入します。
2. カメラの電源を入れます。
3. 再生モードを選択します。
4. M ボタンを押します。
5. ▲ または ▼ ボタンを押し、「プリント設定」を選択します。
6. ▶II ボタンを押します。



7 ▲ または ▼ ボタンを押し、「DPOF」を選択します。
8. ▶II ボタンを押します。



9. ▲ または ▼ ボタンを押し、指定する画像を選択します。
10. ▶II ボタンを押します。



この画像	SDカードで選択した画像のプリント枚数を最大99枚まで指定できます。
すべての画像	SDカードのすべての画像のプリント枚数を最大99枚まで指定できます。（1枚ごとの枚数指定はできません。）

Memo:
DPOFで1枚の画像をプリント指定するには、あらかじめ画像を再生しておいてください。

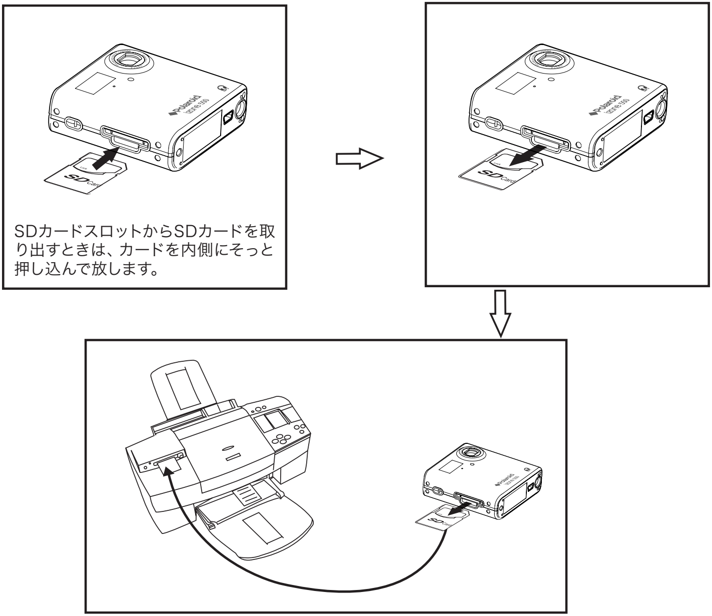
11. ▲ または ▼ ボタンを押し、プリント枚数を指定します。
12. ▶II ボタンを押し、決定します。



13 DPOF対応プリンタでプリントするときは、カメラからSDカードを取り出し、プリンタのカードスロットに挿入します。カードスロットの位置はプリンタによって異なります。

Memo:
SDカードの挿入、取り出しはカメラの電源を確実に切ってからおこなってください。

14. プリンタの印刷ボタンを押し、印刷を開始します。



• SD (Secure Digital) カードを使う

izone550Jは画像と動画を記録可能なフラッシュメモリー(16MB)を内蔵しておりますが、SDメモリーカード(別売)を使用することもできます(1GBまで対応)。SDカードが使用(=挿入)されている場合はSDカードが優先され、内蔵フラッシュメモリーは使用できません。

メモリの保存容量については84~86ページを参照してください。

SDカードご使用の際は以下の点にご注意ください

1. izone550JはSDカードのみに対応しています。他のメモリーカードはご使用にならないでください。
2. 静電気や電気的ノイズなどはデータの破損または消失の原因となることがあります。重要なデータはハードディスクなど別のメディアに必ずバックアップしてください。
3. SDカードが異常をきたした場合は、フォーマットをすれば再度使用することができます。また屋外等でカメラを使用される場合は予備のカードをご用意されることをお奨めします。
4. ご購入後や、使用中のカードに異常を感じた場合はいつでも、SDカードをフォーマットすることをお奨めします。また他のカメラやデバイス等で使用された後、izone550Jで使用される場合はフォーマットを行ってください。

重要!
- SDカードを挿入または取り出す前に、必ずカメラの電源を切ってください。

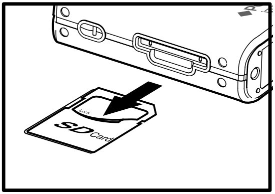
- 挿入するときは、SDカードの向きを正しく保ち、差し込んでください。うまく入らない場合は無理に押し込まず、カードの向きを確認してください。

- SDカードは、誤消去を防止する書き込み保護スイッチがついています。新しく記録したりフォーマットする場合は、必ず書き込み保護を解除してください。

- データの破損や消失を防ぐため、他のカメラで記録された画像ファイルがあるSDカードはizone550Jには使用しないでください。izone550JでSDカードを使用されるときは、新しいSDカードをご使用いただくか、フォーマットされてからご使用になることを強くお奨めします。当社ではデータの破損、消失には一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

SDカードを入れる

カメラの電源を切ります。SDカードを挿入し、図の通りカードが正しく挿入されていることを確認します。



正しくSDカードがカメラに挿入されると、液晶モニタに アイコンが表示されます。

SDカードを取り出す
カメラの電源を切り、SDを一度押し込んでSDカードスロットから取り出します。

重要!
- SDカードスロットには、カメラやSDカードを破損する恐れがありますので、SDカード以外の物は絶対に挿入しないでください。
- 万一SDカードスロットに水または異物が入った場合は、すぐにカメラの電源を切り、販売店またはサポートダイヤルにご連絡ください。
- カメラの電源が入っている時は、SDカードを取り出さないでください。 画像や動画の保存が失敗したり、SDカードが損傷する原因になります。

SDカードのフォーマット

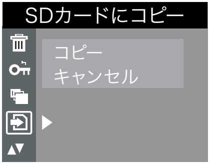
SDカードのフォーマットは、プロテクトされているものも含めて、保存しているファイルをすべて消去します。フォーマット中にSDカードを取り出すと、SDカードを損傷する原因になります。

1. カメラのSDカードスロットにSDカードを挿入します。
2. カメラの電源を入れます。
3. 手順は、内蔵メモリのフォーマットと同じです。詳細は25ページの「内蔵メモリのフォーマット」を参照してください。

重要!
- izone550Jカメラや他のデジタルカメラまたはパソコンでSDカードをフォーマットすることができます。パソコンでのフォーマットはカメラでおこなうより時間がかかることがあります。
- フォーマット操作で消去されたデータは復旧できません。フォーマットはSDカードに必要なデータが残されていないことを確認してからおこなってください。

• 内蔵メモリからSDカードへ画像や動画をコピーする

1. SD カードをカメラのSDカードスロットに挿入します。
2. カメラの電源を入れます。
3. 再生モードを選択します。
4. M ボタンを押します。
5. ▲ または ▼ ボタンを押し、「SDカードにコピー」を選択します。
6. ▶II ボタンを押します。
7. ▲ または ▼ ボタンを押し、「コピー」を選択します。
8. ▶II ボタンを押すと、コピーが開始されます。





上記7で、「キャンセル」ボタンを押すと再生モードに戻ります。 またSDカードから内蔵メモリへのコピーはできません。



Memo:
コピーした元の画像や動画は、コピーした後もカメラの内蔵メモリに残っています。また、コピーした後内蔵メモリから消去するときは必ずSDカードを取り出してください。

9 ドライバをパソコンにインストールする

• ソフトウェアをインストールする

Windows® ユーザの方: **PC**

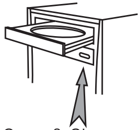
重要!
・ ソフトウェアをインストールする前に他のソフトウェアはすべて終了し必要なバックアップを行ってください。
・ ソフトウェアをインストールしたら、パソコンを再起動してください。

重要! (Windows® 98SEユーザの方のみ)
Windows® 98SEがインストールされているパソコンにカメラを接続するにはドライバをインストールしておく必要があります。インストールが完了したらパソコンを再起動し、カメラを接続します。

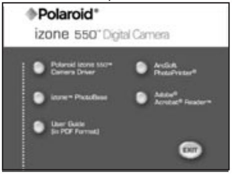
重要!
Ver.9.0 以降のDirectX をインストールすると、お使いのパソコンのサウンドやグラフィックスのパフォーマンスを向上させることができます。DirectXは以下のサイトからダウンロードできます。
http://www.microsoft.com/japan/windows/directx/default.mspx

重要! (Windows® Me, 2000, XPユーザの方のみ)
パソコンに画像を取り込むためにドライバをインストールする必要はありません。

1. インストールを始める前に実行中のすべてのアプリケーションを終了させてください。
2. 付属のCDをパソコンのCD-ROMドライブに入れてください。
3. インストール画面が自動的に表示されます。
4. インストールするソフトウェアを指定し、パソコンの指示に従いインストールしてください。



Open & Close



Memo:
付属のCDをセットしてもインストール画面が表示されない場合はデスクトップの「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックし、CD-ROMアイコンを表示させてください。CD-ROMドライブアイコンが表示されたらダブルクリックし、CD-ROMウィンドウを開きINSTALL.-E.EXE ファイルをダブルクリックしてください。

Mac

Macintosh ユーザの方:

1. インストールを始める前に実行中のすべてのアプリケーションを終了させてください。
2. 付属のCDをパソコンのCD-ROMドライブに入れてください。
3. Polaroid CD-ROMアイコンをダブルクリックしてください。
4. インストールが始まります。

• 付属のソフトウェアについて

izone550J カメラドライバ - リムーバブルディスクのプラグ & プレイ
USBケーブルでカメラとパソコンを接続するだけで、カメラをリムーバブルドライブとして使うことができます。izone PhotoBase を使うと、画像の編集や印刷がより簡単にできます。

izone PhotoBase ソフトウェア - 画像やファイルの管理をより簡単に!
izone PhotoBase は、マルチメディアファイルの整理と表現に役立ちます。スライドショー、ウェブアルバム、動画ポストカードが素早く簡単に作成できます。また、画像のクィックリファレンス用にコンタクトプリントをプリントできます。izone PhotoBaseはの独自の「アルバム」構造になっており、デジタルカメラ、スキャナ、動画デバイスおよびリムーバブルディスクといった様々なソースからファイルを取り込むことができなど、ファイルの管理や整理が簡単にできます。

カメラをパソコンに接続したら、izone PhotoBase ソフトウェアは自動的にコンピュータに転送の必要がある新しい写真があるかどうかチェックします。新しい画像を認識したら、パソコンへの取り込み選択ウィンドウが表示されます。izone PhotoBase は画像を検出したらコンピュータへカメラの画像すべてをダウンロードするか、確認メッセージが出ます。izone PhotoBase ソフトウェアでは、日付、画像/フォルダ名のいずれかでコンピュータ上のすべての画像を速やかにソートすることができます。そして画像を取り込んだら、簡単な編集、プリント、共有を時間をかけずに行うことができます!

ArcSoft PhotoPrinter -画像プリントソフトウェア
ArcSoft PhotoPrinterでは簡単な操作だけで手早くキレイなプリントを仕上げることができます。わずか数回のクリックだけであなたのデジタルスナップが高品位な写真プリントになります。仕上がった写真を額に入れたり、アルバムやスクラップブックにして楽しみましょう。また家族や友達にプレゼントしても喜ばれます。

Adobe® Acrobat® Reader™ - PDF ファイル読み取りソフトウェア
Adobe® Acrobat® Reader™では、すべての主要なコンピュータプラットフォーム上で、Adobe Portable Document Format (PDF) ファイルを開いたり、PDFフォームに記入することができます。

• 動作環境

パソコンに画像を取り込むには、以下のシステム要件を満たす必要があります。

Windows® ユーザの方 **PC**

- Microsoft® Windows® 98SE, Me, 2000 または XP
- Pentium® III 450MHz または同等以上のプロセッサ
- 128MB 以上の空きメモリ容量 (512 MB以上推奨)
- USB ポート
- 9.0以上のDirectX
- 500MB 以上のハードディスク空き容量
- High color (16ビット) 以上のカラーモニタ
- CD-ROM ドライブ
- 標準マウスおよびキーボード
- ステレオスピーカー

Macintosh ユーザの方 **Mac**

- PowerPC® Processor
- Mac™ OS Version 9.2~X
- PowerPC® G3以上のプロセッサ
- Mac OS 9.2~X
- USBポート
- 96 MB以上の空きメモリ容量(128MB以上推奨)
- 400 MB以上のハードディスク空き容量
- High color (16ビット) 以上のカラーモニタ
- CD-ROM ドライブ
- 標準マウスおよびキーボード
- ステレオスピーカー

10 画像と動画をパソコンに取り込む

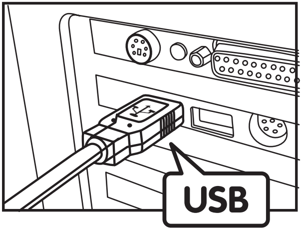
• ファイルを取り込む前に

重要!
カメラをパソコンに接続する前に、同梱のCDからソフトウェアをインストールしてあることを確認してください。詳細は「9ドライバをパソコンにインストールする」をご参照ください。

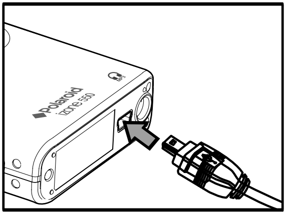
Windows®およびMacintosh ユーザの方: PC Mac

• パソコンに接続する

USB ケーブルを使って接続します。



USB （A ）端子をパソコンに接続してください。



USB （ミニB）端子をカメラまたはドッキングステーションに接続してください。

1. カメラの電源を切ります。
2. USBケーブルのUSB（A）端子をパソコンのUSB ポートに差し込みます。
3. USBケーブルのUSB（ミニB）端子をカメラのUSBポートに差し込みます。
4. カメラの電源を入れると「新しいハードウェアが見つかりました」とのメッセージが表示されます。
5. 「マイコンピュータ」に「リムーバブルディスク」（Macintoshは「名称未設定」ドライブが自動的に表示されます。）

• 画像と動画をパソコンに取り込む

Windows® ユーザの方:

PC

Memo:
カメラがどのモードに設定されていても画像や動画をパソコンに取り込めます。

1. カメラの電源を入れます。
2. カメラとパソコンをUSBケーブルで接続します。
3. パソコンの「マイコンピュータ」に「リムーバブルディスク」が表示されます。
4. 「リムーバブルディスク」->「DCIMフォルダ」の順にそれぞれダブルクリックして開き、「DCIMフォルダ」内のフォルダやファイルにアクセスします。
5. フォルダ内のすべての画像ファイルと動画ファイルは、パソコン上の別のフォルダなどにドラッグすると取り込むことができます。またフォルダの追加や、izonePhotoBaseソフトウェアを使ってファイルを編集、管理することもできます。

Macintosh ユーザの方:

Mac

Memo:
パソコンに画像を取り込むためにドライバをインストールする必要はありません。

1. カメラの電源を入れます。
2. 再生モードを選択します。
3. USB ケーブルでカメラをパソコンに接続すると自動的にカメラが認識され「名称未設定」ドライブがデスクトップ上に現れます。

Memo:
MacOS のバージョンによってドライブ名が「名称未設定」以外に設定されることがあります。

4. 「名称未設定」ドライブをダブルクリックすると、「DCIMフォルダ」が現れます。
5. 「DCIMフォルダ」をダブルクリックすると、いくつかのフォルダが現れます。
6. フォルダ内の画像ファイルや動画ファイルをパソコンにコピーします。

11 トラブルシューティング

故障かなと思ったら、トラブルシューティングガイドをご活用ください。問題が続く場合は、サポートセンターへご連絡ください。詳細は「12　アフターサービス」をご覧ください。

現象	原因	対処
ドライバをパソコンにインストールしている時エラーメッセージが出ます。	カメラドライバが読み込まれていません。	実行中のすべてのアプリケーションを終了し、ドライバを再インストールします。
		BIOSのUSBコントローラが作動しているかチェックします。
パソコンに画像を取り込めません。	カメラがパソコンに接続されていません。	すべてのケーブルが接続されているか確認してください。
カメラドライバが作動しません。	別のカメラドライバまたは他のイメージキャプチャと相互に干渉している可能性があります。	パソコンに別のカメラドライバをインストールしている場合、インストール中のドライバをシステムから完全に削除してください。
画像をパソコンに取り込んだら、画像がぼやけています。	撮影時にシャッターボタンを押してから実際の撮影（=記録）される間に瞬間的な遅れがある可能性があります。	撮影が完了したことを示す操作音がするまで、カメラをしっかり構えてください。

現象	原因	対処
どのボタンを押してもカメラが作動しません。	静電気放電に影響されている可能性があります。	背面にある「リセットボタン」をボールペン等の先端でゆっくりと5秒ほど押します。
電源ボタンを押してもカメラが電源が入りません。	バッテリーが不足しています。	バッテリーを充電してください。
カメラの電源が急に切れました。	オートパワーオフ機能が作動しているか、バッテリーが切れている可能性があります	カメラの電源を入れるか、またはバッテリーを再充電します。
シャッターボタンを押しても撮影できません。	カメラの電源が切れている、フラッシュが充電中か、メモリがいっぱいです。	カメラの電源を入れなおすか、ストロボの充電が完了するまで待ちます。または、もう必要のない画像を削除するか、新しいSDカードを入れてください。
セルフタイマーで撮影中、カメラの電源が切れてしまいます。	バッテリーがなくなっています。	バッテリーを充電してください。
撮影した画像がメモリに保存されません。	保存動作が完了する前にカメラの電源を切った、またはSDカードを取り出しました。	液晶モニタの電池残量表示が「バッテリーがなくなりました」になっている場合は直ちに充電してください。または保存動作が完了する前にSDカードを取り出さないでください。
再生した画像の色が撮影中の液晶モニタ上の画像の色と異なります。	撮影中に太陽光または別の光源からの光が直接レンズにあたっています。	太陽光などの光源が直接レンズにあたらないように、被写体に対するカメラのアングルを変えてください。
画像が表示されません。	他のカメラで撮影したSDカードがカメラに挿入されています。	izone550Jは別のデジタルカメラで撮影・保存した画像を表示できません。

現象	原因	対処
SDカードスロットにSDカードを挿入しても、カメラがSDカードを認識しません。	一部のブランドのSDカードは、カードサイズが国際基準と異なることがあり、ご使用になれない場合があります。	別のブランドのSDカードをご利用ください。問題が続く場合は、サポートダイヤルへお問合せください。
画像を消去できません。	メモリのすべての画像がプロテクトされています。	消去したい画像のプロテクトを解除してください。
AVI ファイルを再生できません。	DirectX のバージョンが9.0以下、またはWindows Media playerがインストールされていません。	9.0以上のバージョンのDirectX をインストールしてください。（詳細はhttp://www.microsoft.com/japan/windows/directx/default.mspx をご参照ください）または動画を再生するWindows Media Playerをインストールしてください（詳細http://www.microsoft.com/japan/windows/windowsmedia/default.mspx をご参照ください）
パソコンに接続したときに、正常に作動しますが、リムーバブルディスクが表示されません。	リムーバブルディスクがネットワークドライブとクラッシュしています。	クラッシュしたネットワークドライブの接続を解除しドライブをカメラに割当ます。
どのボタンを押しても、カメラから反応がありません。	液晶モニタ、またはカメラがフリーズしています。	クリップやボールペンなどを使い、リセットボタンをそっと押します。（約5秒間そのままにします）
印刷前または印刷中、エラーメッセージが液晶モニタに表示されます。	プリンタが一部の印刷設定をサポートしていません。またはプリンタが何らかの以上をきたしています。また、プリンタ設定は画像のみに有効に設定できます。	お使いのプリンタの取扱説明書のトラブルシューティングを参照してください。または、印刷前に動画やその他のファイルがメモリに入っていないことを確認してください。
撮影した画像が露出オーバーまたは露出アンダーです。	適切なフラッシュモードに設定されていません。	周囲の照明状況に従い、適したフラッシュモードを選択します。

詳しい情報とサポートは、www.polaroid.co.jpを参照するか、サポートダイヤルまでお問い合わせください。また付属のCDには英語版のヘルプも収録されています。

12 アフターサービス

• Polaroid オンラインサービス

http://www.polaroid.co.jp/

• サポートダイヤル

0120-103-772

• ArcSoft ソフトウェアヘルプ

米国
ArcSoft HQ Support Center
(Fremont, CA 94538)
Tel.: 1-510-979-5599
Fax: 1-510-440-7978
E-mail: support@arcsoftsupport.com
Web: http://www.arcsoft.com/en/support/

ラテンアメリカ
E-mail:latinsupport@arcsoftsupport.com

ヨーロッパ
ArcSoft Europe Support Center
(Ireland)
Tel.: +353-(0) 61-702087
Fax: +353-(0) 61-702001
E-mail: eurosupport@arcsoft.com

中国
ArcSoft China Support Center
(杭州)
Tel.: +86-571-88210575
E-mail: support@arcsoft.com.cn
Web: http://www.arcsoft.com.cn/new/support

日本
ArcSoft サポートセンター (東京)
Tel.: +81-3-5795-1392
Fax: +81-3-5795-1397
E-mail: support@arcsoft.jp
Web: http://www.arcsoft.jp

台湾
ArcSoft Taiwan Support Center (台湾)
Tel.: +886-(0) 2-2506-9355
Fax: +886-(0) 2-2506-8922
E-mail: support@arcsoft.com.tw
Web: www.arcsoft.com.tw

技術的なサポートおよびよくある質問 (FAQ) については、
http://www.arcsoft.com　をご参照ください。

• 主な仕様

有効画素数	・ 撮像素子: - 1/1.8 インチ - 520万画素 CMOSセンサー
レンズ	・ 6 群6枚 ・ F 3.0/8.0 ・ f= 8.54 mm ・ 撮影距離 1 m ~ ∞ (3.2 ft ~ ∞) (レンズ前面から.) ・測距ゾーン: 中央部
液晶モニタ	2.0インチカラーTFT
内蔵フラッシュ	・ モード オート,強制発光, 強制停止 ・ 撮影範囲: 1 ~ 1.5 m (3.2 ~ 4.9 ft)
露出補正	-/+2 EV (0.5 段ステップ)
シャッタースピード	電子シャッター 1/500 sec ~ 1/8 sec
ホワイトバランス	オート, 太陽光, くもり, 白熱灯, 蛍光灯

メモリ	• 内蔵メモリ: 16MB (うちデータ保存領域11MB) • 外部メモリ: -1GB までのＳＤカードに対応(別売)
ファイルフォーマット	• 静止画像 - EXIF 2.2 互換フォーマット (JPEG 圧縮) • 動画: AVI • MP3: WMA
電源	内蔵リチウムイオン電池
セルフタイマー	約10秒
コンピュータへの接続	USBケーブルおよびドッキングステーション（付属）
寸法および重量	• サイズ: (W) 70 mm x (D) 22 mm x (H) 72 mm • 重量: 約 85g (内蔵バッテリー含む、SDカードは含みません。)
対応ＯＳ	. Windows®: Microsoft® Windows® 98SE, Me, 2000 および XP . Macintosh: Mac OS 9.2~X

• 記録容量の目安

以下のチャートは、内蔵メモリと様々な容量のSDカードで、記録できる画像や動画のおよその枚数と長さを示します。

静止画像

単位: 枚

画像サイズ	画質	16MB 内蔵メモリ (保存領域 11MB)	32MB SD	64MB SD
2592 x 1944	ファイン	5	15	30
	ノーマル	9	25	50
	ライト	13	36	72
2304 x 1728	ファイン	6	19	38
	ノーマル	11	30	60
	ライト	16	44	88
2048 x 1536	ファイン	7	21	42
	ノーマル	12	34	68
	ライト	18	49	98
640 x 480	ファイン	72	184	368
	ノーマル	111	285	570
	ライト	161	412	824

画像サイズ	画質	128MB SD	256MB SD	512MB SD	1GB SD
2592 x 1944	ファイン	60	120	240	480
	ノーマル	100	200	400	800
	ライト	144	288	576	1152
2304 x 1728	ファイン	76	152	304	608
	ノーマル	120	240	480	960
	ライト	176	352	704	1408
2048 x 1536	ファイン	84	168	336	672
	ノーマル	136	272	544	1088
	ライト	196	392	784	1568
640 x 480	ファイン	736	1742	2944	5888
	ノーマル	1140	2280	4560	9120
	ライト	1648	3296	6592	13184

撮影可能時間の目安

単位: 分

	動画サイズ	撮影可能時間
16MB 内蔵メモリ (保存領域11MB)	640 x 480	0.7
	320 x 240	1.1
32MB SD	640 x 480	1.9
	320 x 240	2.8
64MB SD	640 x 480	3.9
	320 x 240	5.7
128MB SD	640 x 480	8.1
	320 x 240	11.7
256MB SD	640 x 480	16.2
	320 x 240	23.4
512MB SD	640 x 480	32.5
	320 x 240	46.9
1GB SD	640 x 480	65
	320 x 240	94

Memo:
画像のファイルサイズは被写体によって異なります。例えば、秋の林の静止画は、同じ画像サイズおよび画質設定の青空の画像よりも大きいファイルサイズになります。そのため、メモリに保存できる画像枚数や撮影時間が変わることがあります。

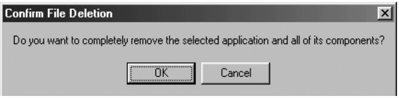
•ドライバのアンインストール (PCのみ)

Windows® 98SE ユーザの方: PC

Memo:
以下のドライバアンインストールの手順は、Windows® 98SEユーザの方向けです。
（Windows 98SE は、ドライバをインストールする必要があります。）

1. コントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除」を開き、「Polaroid Digital Cam」プログラムを選択、「追加と削除」をクリックします。
2. 以下のウィンドウが表示されますので、「OK」をクリックし、ドライバを削除を確認します。
3. アンインストールプログラムが実行されます。プログラムが終了したら、パソコンを再起動してください。







- **デフォルト（お買い上げ時）設定**

モード	設定項目	デフォルト設定
静止画撮影モード	画像サイズ	2592 x 1944
	画質	ノーマル
	露出補正	オート
	ホワイトバランス	オート
	フラッシュモード	オート
動画撮影モード	動画サイズ	640 x 480
	ホワイトバランス	オート
セットアップモード	日付表示	DD/MM/YY
	オートパワーオフ	1 分
	操作音	オン
	周波数	50 Hz
	表示言語	英語
	日付スタンプ	Off

Memo:
表示言語はお買い上げ時には日本語に設定して出荷しておりますが、「設定リセット」でリセットすると英語になります。

• バッテリーについて

バッテリーを早く消耗させないために、以下の操作はできるだけさけてください
- 液晶モニタで画像を確認する。
- 過度なフラッシュ発光

• 安全とメンテナンスのヒント

本機は、以下の環境条件内で作動します。
温度　0 - 40Cº
湿度　20% - 85% （結露しないこと）
バッテリーの持続時間や画質はこれらの条件以外に影響されることがあります。

⚠ 警告
- カメラやアクセサリを決して液体に浸さないでください。
- パソコンに接続したままクリーニングしないでください。
- 必ず、水または中性洗剤に浸したやわらかい布で埃または汚れをとってください。
- カメラの表面に熱い物を置かないでください。
- カメラを解体したり分解したりしないでください。その場合は保証の対象外になります。

アフターサポート

保証書の記入事項
本製品のパッケージには、保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より購入日と販売店欄などの記入をお受けください。保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

本製品に関するお問い合わせ、およびサポートについては日本国内限定とさせていただきます。

※　付属ソフトウェアに関する情報、使用方法等の詳細については、ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

サポートダイヤル　0120-103772
受付時間：月曜~金曜　10：00~17：00　（土・日・祝祭日を除く）

誠に恐れ入りますが、年末年始などのサポートダイヤル休業日にはお電話をお受けできない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、サポートダイヤルが通話中の場合は、誠に恐れ入りますが、しばらく経ってからおかけ直しくださいますようお願い申し上げます。

○ Windows は米国 Microsoft 社の米国およびその他の国における登録商標です。
○ Macintosh は米国アップルコンピューター社の商標または登録商標です。
○ ©2006 ArcSoft、ArcSoftロゴ、Arcsoft PhotoBase はArcSoft, Inc. の商標または登録商標です。
○ その他記載のシステム名、製品および会社名は各開発メーカーの商標または登録商標です。

著作権についてのご注意

本製品で記録したものを私的な目的以外で著作権者、およびほかの権利者の承諾を得ずに複製・配布・配信することは、著作法および国際条約の規定により禁止されています。なお、実演・興行・展示物などで、個人として楽しむなどの目的があっても、記録を制限している場合があるのでご注意ください。

その他のご注意

○ 本製品およびパソコンの不具合によりデータが破損、または消去された場合のデータの内容の補償に対し、当社では一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
○ 本製品のご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
○ 本製品のご使用、または使用不能から生じる付随的な損害（事業の利益損失、中断などを含む）に対し、当社では一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
○ 本書記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

輸入発売元
日本ポラロイド株式会社
〒105-0001
東京都港区虎ノ門3-18-19 虎ノ門マリンビル

“Polaroid”,“izone” および ロゴデザインは米国マサチューセッツ州ウォルサム市所在のポラロイドコーポレーションの登録商標です。

JP 0906
Part No.: OM3506JP001